



た
く
の
あ
い
し

L*Light
Balgus REC

R-18



——竜崎一人？

この世で

一番嫌いなものは

退屈

二人きりで話が
したいんだ

秘密の話だよ

ただ淡々と時間が
過ぎていく

ねえ…



こっちに来ない？

こんなに罪深いものはない











どうして？



見たくない
ものでした

本当なら月くん
こんなところは…



わかりません
ただ今見ていて
そう
思いました





僕は大丈夫…



僕がここから
出るときには
僕たち本当の友達に
なれるよね

そのためだったら
僕はどんな屈辱も
耐えてみせるよ



残念ながら
こうして二人きりで
会えるのは
これが最後です

月くんはキラです
確信しています

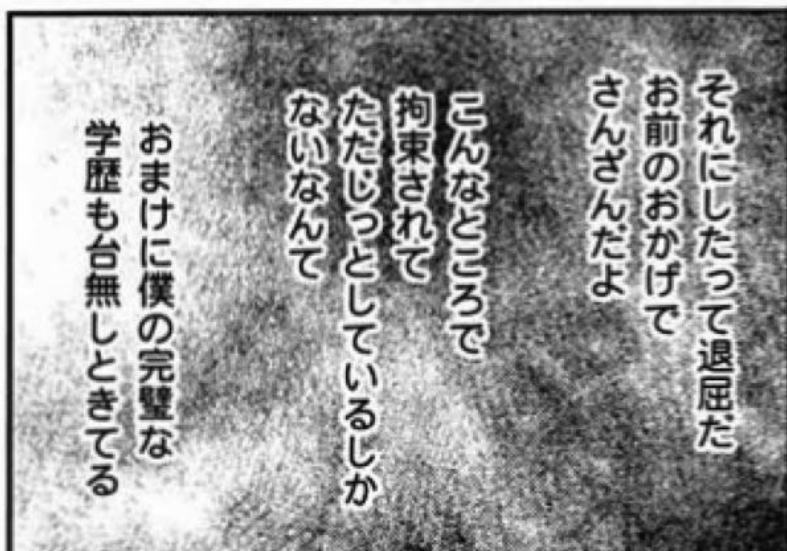


こっちはレムが
うまく立ち回ってくれてる

残念だったなし
お前は僕を捕まえられない



あとはキラとして
人を殺すところが
見られれば完璧です



それにしただって退屈だ
お前のおかげで
さんさんだよ

こんなところで
拘束されて
ただじっとしているしか
ないなんて

おまけに僕の完璧な
学歴も台無しときてる



ニ



お前が死ぬその時まで

せいぜい楽しませてくれよ





なぜこんな
ことを
するんですか



理解
できません



キミがこれで最後
だなんて言うから…

僕だって自信がないんだ
本当はやっぱ僕が
キラなのかもしれない



好きだよ竜崎…
ずっと憧れてた

今だけでいいんだ

僕のものになって…



し お前は僕の
術中にハマった





ちゅ
ちゅ



はっ
はあ

あ…

竜崎…



僕の事だけ
考えるし

んっ
く…

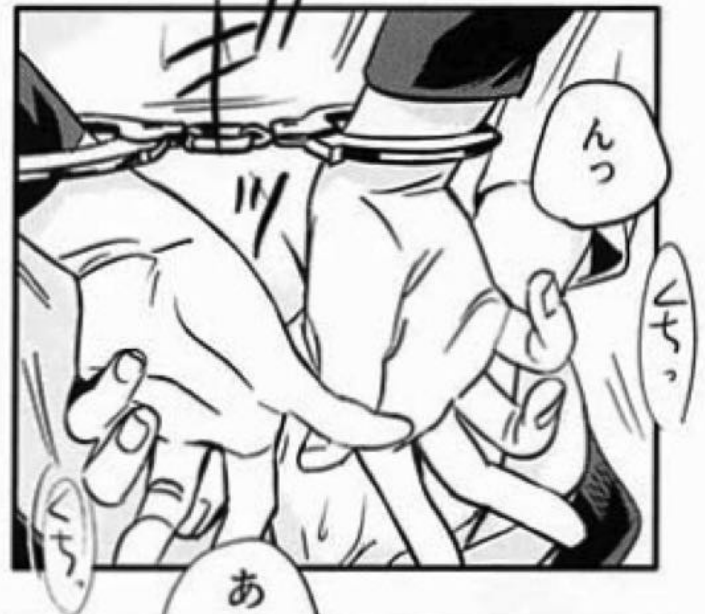


は…

はあ…

お前は僕の事だけ
考えていればいい





僕もしてあげる…



















月くんのことでは
ありません

いいえ

W?



クホックホ



先ほど
言ったように
すべて録画
されています



死ぬかと
思いました



なんなん
だよ...

当たり前
だろ...

はあッ

ケホ



キラが人を殺すのには
顔と名前が必要！

でもそれ以外に
殺す方法が
あったとしたら…？

私は夜神月のキラと
しての殺人を
拳証したい

この映像で可能に
なるかもしれません



キラがこんな方法で人を
殺せるとでも？

馬鹿らしいね

もし僕がキラだったら
もっと早くにこうして
キミを殺してるよ



でも私は男ですし…
出来るなら
避けたい
方法でしょう

名前をどうにかして
知れば殺せるわけですし

最近私もうくらから
死を覚悟していました

しかし
無駄死には御免です

ですから…



月^キくんと思いましたが
死のうと思いました



ですがすべて
私の思い違いです

申し訳ないことを
しました



はあ……



——
そう言ったたろう



月くんはただ…
私を好きでいて
くれているの
ですよ？



はっ
続きをします



月くん



あ…もういい

そんな気分じゃない



私も好きですよ



あ…

あ



う…

うそだ

ん…



がっ…



くっ

ぐっ







は...

ん...

はっ

はっ

はっ

は...

—なんで

もう一度
言ってください

私のこと
好きだと
言いましたよね

—言ったよ

好きだというのが嘘だとすると月くんは何のためにこんな事をしたのかまた考えなければ

好きだよ

好きだ

満足？





さようなら

夜神月

トキメキ



退屈だったから

それだけの戯れ事



お前をもてあそぶのはそれだけ



お前の中に消えない爪あとを残す

僕を



お前はキラ逮捕のために
誘いに乗った

でも分かって
いたんじゃないのか？
こんなことで
殺せないことも
好きだなんて嘘も

じゃああれは

どこまでだ



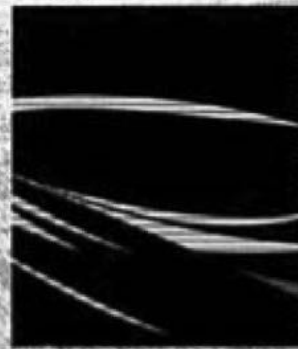
月くんと一緒に
死のうと思いました



月くんの
こんなときは
見たくない
ものでした

私も好きですよ

やめろ



残念
です

どこまでが本心だ？

私も

駄目だ

好きですよ

消えない





退屈なんでもいって
 本当はただ
 こうしたかった
 だけなんじゃないのか

僕は

あいつと



「好きだよ」

大嫌いだ

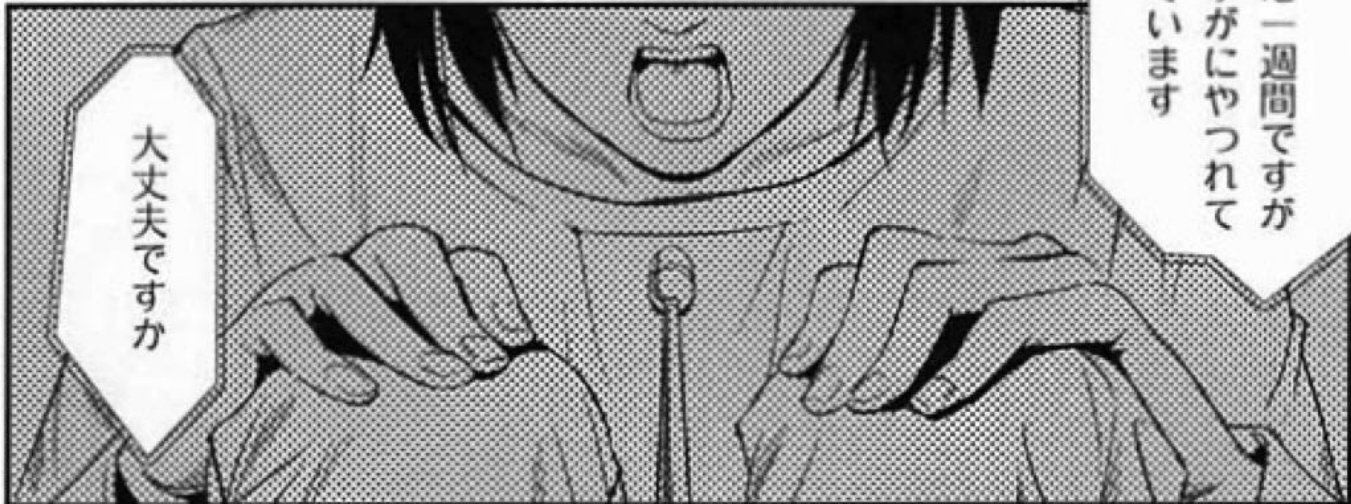


「好きなんだ」

違うお前なんか嫌いだ

僕の中にお前の居場所なんてない

——月くん




まだ一週間ですが
さすがにやつれて
きています

大丈夫ですか




ああ

自分でも
格好のいい
状態とはとても
思えないが



そんな
くだらない
プライドは――

こんな くだらない想いは



捨てる

消えてくれ

心残りは後背位と顔射が描けなかったことです。
月にはとっても似合うと思う二つです。最低ですね。

「たいくつ」

発行日 2004年12月29日

発行 バルガスREC (バルガス蘇生実行委員会)

発行人 さび

HP : XXXXXXXXXX

連絡先 : お手数ですがサイトのメールフォームをお使いくださいませ。

Information :

東京中心で気ままに活動中です。

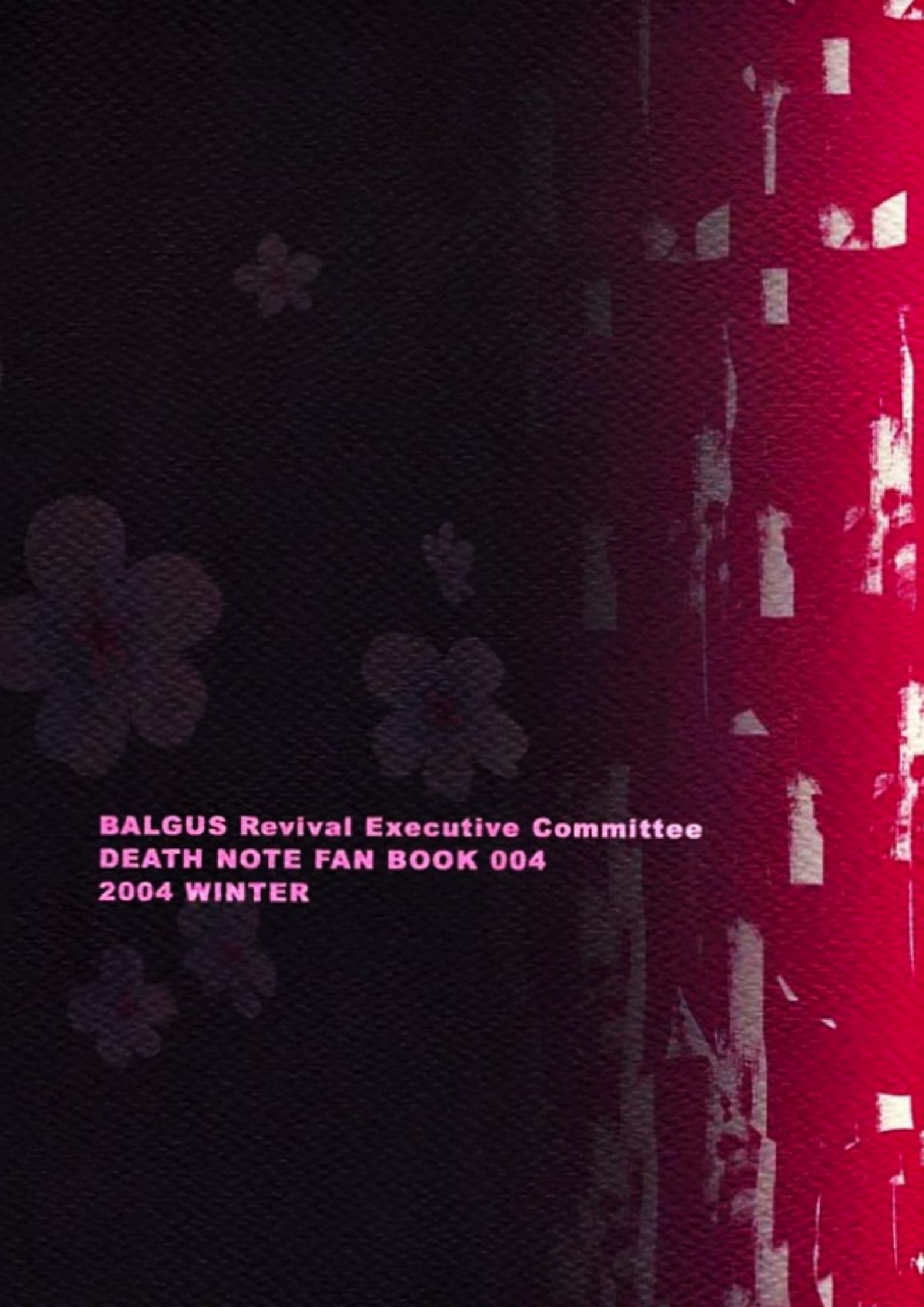
通販は書店委託をメインにしております。

取り扱い店はアニメイトさん、快適本屋さん・明輝堂さん、

KACさん、とらのあなさんなどです。

ご興味ありましたら、是非お手にとってみてくださいませ。





BALGUS Revival Executive Committee
DEATH NOTE FAN BOOK 004
2004 WINTER